石岡市報

人口と世帯（9月30日現在）

世帯数		6,232 世帯
人口	男	14,813 人
	女	15,916 人
	計	30,729 人

政治はだれのもの…むかしは王様のものであつた。殿様のものであつた。しかし今は私たちみんなのものである。総理大臣のものでも知事や市長のものでもない…政治は私たちのものである

昭和29年10月5日印刷
昭和29年10月10日発行
（毎月1回10日発行）
発行所　石岡市役所
石岡市大字石岡408番地
電話（代表）38番
編集兼発行人　鬼沢賢造
10月號（第1号 第6号）

地方交付税の減少などで・・・一千万円の大縮減

・・・追加更正予算きまる

市では地方交付税の減少、起債の不認可等により約一千萬円の歳入減が確定したので、大縮減の更正予算案を去月二十九日の第三回定例市議会に提案、原案通り可決された。大要次の通り（單位千円）

◇歳入

		累計
市税	追加 六九（増）	六、〇八七
公営企業財産収入	一六〇（〃）	三〇一
寄附金	九三〇（〃）	二、六一六
その他	六（〃）	二、九四三

たばこ消費税、市営住宅家賃、学校々舎、校庭増築費寄附等の収入増。

地方交付税 八、六〇三（減）八、三九八

国庫支出金 一、六九〇（減）一四、四三三
市債 二、〇六〇（〃）五、〇六〇
その他 一四〇（〃）四一三
計 一〇、七七（〃）

◇歳出

保健衛生費	一九〇（増）	五、四九
産業経済費	三八（〃）	四、五二七
その他	一三（〃）	三、三八七

隔離病舎給水施設、ちり、ごみ焼却炉新設、家畜共進会負担金等による増額。

議会費 三一〇（減）四、一一〇
役所費 一、八五五（〃）三七、三三〇
警察消防費 四、〇六三（〃）四、九四三
土木費 一、三四八（〃）四、〇五七
教育費 三、七一四（〃）一六、三七四
その他 八九（〃）二、八四六
計 一〇、七七（減）

議会議員期末手当、特別職職員給の減額。役所倉庫新設取止。道路施設費都市計画費、学校営繕費の減額等

消防署の廃止を要望

市消防調査委員会が意見書

市消防調査委員会ではかねて市消防機構について検討を重ねていたが、結論を得たのでこのほど市長あて次のような意見を提出した。

意見書

石岡市消防署の機構改革問題について前後二回の委員会を開いた結果本日最後の委員会において全員一致決定した意見は次の通りである

(一)石岡市消防の一本化は必要である

(二)市の財政を健全ならしむるため消防署予算の削減を可とする

(三)市が財政上の余裕を生ずる時まで石岡市消防署を廃止し、これを常備消防団として組替えることを要望する

昭和二十九年九月二十四日

石岡市消防調査特別委員会
委員長　山口正三
石岡市長川並要殿

紙上マイク　私の意見を探る

「石岡市の発展策」について皆様から寄せられた紙上マイクへの貴重な御意見のうちからいくつかを拾つて、関係の方々の意見を伺つてみた。

警察署と市役所の入れ替

八月号　富田町　鈴木たかさん

川並市長　このことはたまたま耳にすることであるが、もつともな御意見と思う。ただ問題は両者の話合がついても実際に行う場合現在の警察署は市役所としては狭いので相当の増築が必要であり、現在の市役所の庁舎を警察署とするのには相当の改築が必要だと聞いており、その経費の大部分が市の負担となるのではないかということだ。充分に検討してみたいと思う。

石岡地区警察玉村署長　市の発展のため結構な話で、警察隊長も乗気になつているようだ。

だが、民衆に便利をはかるということと、諸施設の点から現在のままの市役所ではと考えさせられる。

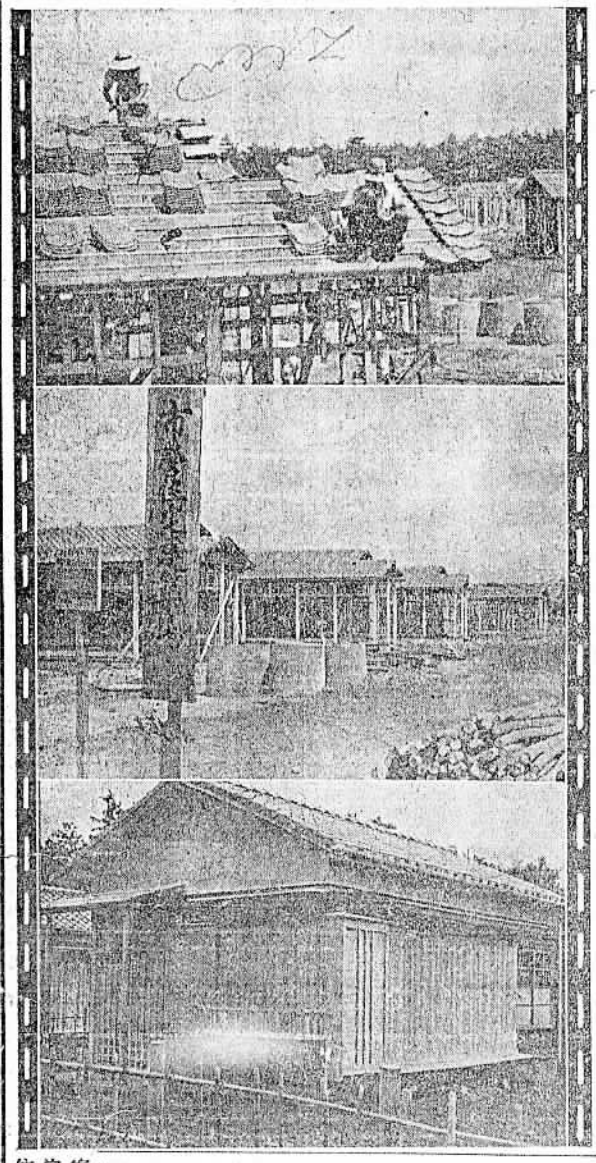
市役所裏を貫く幹線道路が出来てからのことなら適地だろうが、経費の問題で県と市との折合がつくかどうか。さもなければ、青木町辺が署の敷地として好いと思う。

山口市会議長　市役所と警察署の入れ替えの問題は、市民の百人中ほとんど百人までが同じ意見をいつているようである。

さて実際問題として実現できるかというと、なかなか県との折衝がむつかしいのではあるまいか。

それよりも手つ取り早く、市だけの考えでできることは、警察署の向う側の消防署を市役所の方へ移転し、一、二年のうちには簡易裁判所の建物も近いうちに市へ戻るから、これも移転させ、その空地四百五十坪（市の所有地）は駅前拡張の見返り地として各戸へ提供すれば警察の向側だけでも賑わい、駅前は少くとも現存の二倍は広くなるだろう。

このようにして、一応実現の可能性の早いものから片付けてゆきたいものである。



寫眞は棟上より完成までの市営住宅

消防長（事務取扱）に山口消防団長就任

火災期に対処し消防事務の指揮監督の一元化を図るため、市長の兼務であつた消防長の要職に事務取扱として山口消防団長が就任（兼任）した。

【注】消防長は、市長の承認を得て消防職員（消防署員）を任免し、また職員を指揮監督する。消防団は、消防長の所轄の下に行動する。

第八回市議会臨時会

第八回市議会臨時会は九月十二日招集され上程二議案が議決された。

◇関川村を石岡市に編入する処分を申請することについて

◇議会議員の身分について

市営住宅管理條例など

上程七議案を可決

第三回市議会定例会は九月二十九日招集され上程七議案を審議の結果それぞれ可決された。

◇石岡市営住宅管理条例

◇石社教委条例一部改正

社教委員定数「十五人以内」を「二十五人以内」に改め、増員委員の任期は現在委員の殘任期間とした。

◇石岡公民館使用条例

おもなものとして使用制限、使用料徴收等がある

▼秩序、風俗を乱す▼営利を目的とする▼選挙の候補者のため▼特定政党のものの使用禁止

公民館本来の目的使用するときは

◇石岡市公民館条例の一部を改正する条例

社教委員同様に増員委員の任期を現在委員の殘任期間とした。

◇石岡市報酬費用辨償等支給条例の一部を改正する条例

議会議員、監査委員、選管委員等の費用辨償額を次のように改めた。（　）は改正前

▼鉄道賃（三等実費）（一、新四円）

▼日当（県外三七〇円（四二〇円）、県内二四〇円（二八〇円）

▼宿泊料一、五〇〇円（一、〇〇〇円）

◇石岡市職員諸給与条例の一部を改正する条例

当（県外一六〇円（一〇〇円）

日当は前項同様

庶務人歳出追

駅前広場を作れ

九月号国分町　曾田信一氏

青木商工会頭　市の代表機関である市役所が殊に高浜町と合併してから、市の重心から遠ざかつているように思われる。曲折した道路を市役所まで行く市民の足は容易なものでない。

笠倉石岡駅長　私個人として述べてみたい。明治二十八年日本鉄道株式会社によつて石岡駅が開設されて以来、駅前がそのままの形態であると聞いているが今になつて論議されるのは遅すぎる感がある。

しかし今となつては、鉄道当局としても附近関係者もオイソレとは御興をあげまい。

都市計画法の発動による強制立退策もあるかしれないが、直ちには困難であろう。だがなんとか一日も早く駅前を広くして、市にふさわしい玄関をつくることに力添えが出来れば幸だ。

七会屋主人押見富治さん　旅館営業を目的としている私には、死活問題だ。

少し模様替しても、お客さんが違うのだから、場所を移したなら十年間不振となるだろう。

停車場を反対側へ移築したらどうか。

まづ映画館と公園を

九月号　谷向　岩田敏夫氏

青木商工会頭　電々公社建設敷地辺に映画館があつたならと思つていたが、してやられた。

経営希望者はあつても、規則と土地譲与者の関係が巧みにいかない悩みがあるようだが優秀な映画館が欲しい。

それによつて商店街は宣伝されるし顧客も吸収できる。

公園は、基礎的設備のある国分寺境内、辨天池一帶を緑地化し参道両側を仲店にして購売力を増したい。

買いよい店に

九月号埼玉県　旅行者

石岡地方商工振興事務局　岡田福太郎氏

デパートは不景気をよそに売行が良い。これら顧客の与論を聞いて見ると、信用、品質よりもサービスが良いからだとのことである。

デパートさえもサービスにはこれだけの努力をしている。

しかるに石岡の商店街は二、三の店を除いて実にサービスが悪い。

市報掲載マイク欄の埼玉県人の御意見は、もつともだと思う。

人間が好きにならなければ商売は駄目だ。これからは不愛想をやめて微笑に替え、買う人の身になつて誠意を示そうそして石岡商店街の不名誉をばんかいしよう。

石岡商工会事務局　櫻田清氏

商店従業者の態度は、石岡市の名にもかかわります。

明日ある栄えのまえには、今日のサービスをよく考え、実質的な内容の充実と、他の市を比較、反省し誠意をもつた顧客の吸引策を講じたい。

それは商店街のチャーミングを増大することにもなるでしよう。

新市営宅街の名称を募る

このほど完成した新市営住宅街にふさわしい名称（○○住宅街）を募ります。

◇地名
石岡市大字石岡字小川道

◇環境
市の東部参宮線に近い台地で西に筑波を仰ぎ松林にかこまれた閑静の地

◇宛先
石岡市役所土木課

◇締切
十一月十日

◇採用の分に薄謝を呈します。

県家畜市場の設置きまる

市では県畜産連合会及び県家畜商組合連合会の家畜市場誘置運動を進めていたが、このほど市内北の谷家畜衛生保健所構内に設置されることに決定した。近日着工の上来月下旬頃からセリ市が開場のことになるが例月二、三回程度開かれる模様である。

第一回家畜共進会

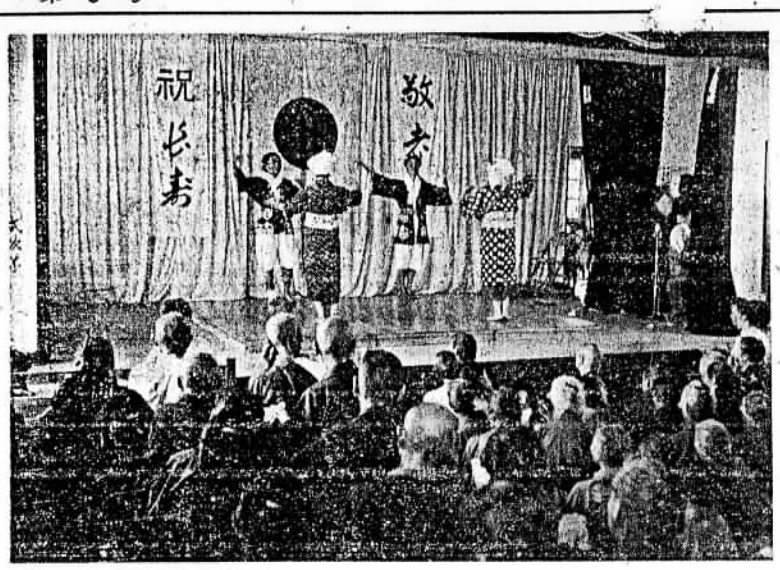
来月下旬当市で

県及び県畜産連合会主催の家畜共進会が来月二十一日から二十三日までの三日間当市に開催されることになった。会場は才一会場(大家畜)が石岡一高、才二会場(中小家畜)が石小、公民館で、参加家畜は馬、役牛、乳牛各々三十頭めん羊、山羊各々三十頭豚五十頭、鶏百二十番である。この共進会は本県では戦後始めて開かれるもので、非常な盛会が予想され市役所、商工会等ではその受入準備に大宣である。

当市の物産など

東京で新市紹介展

最近続々と誕生した新市は既に百五十を数えているが、これら新市を広く世に紹介しようと去月二十八日から本月三日まで東京日本橋の三越で新市紹介展が開催された。当市の陳列品は獅子頭、清酒簞笥、下駄、栗、乳製品、鳩時計、やよい人形、最中等である。



共同募金運動展開

赤い羽根をシンボルとして

今日も駅頭や街角に募金箱と赤い羽根を手に手に、セーラー服の高校生、白いエプロン姿の御婦人が〝共同募金に協力下さい〟と道ゆく人々に呼びかけています。十月一日より一ケ月間「みんなでたすけあつて明るい世の中を築こう」と七回目の赤い羽根共同募金の運動が始められています。これは国民総参加の運動として不幸な同胞を救い、また福祉事業を振興し住みよい郷土をつくり出そうとするものです。今年の石岡市の募金目標額は三十九萬円となつています。市の皆さん目標完遂に御力添をお願いいたします。

「たばこ」は市内で買いましう

敬老会

台風一過、からりと晴れた好天気のもと、九月十九日公民館に四百数十名のおじいさん、おばあさんが集まり、小中学生、婦人会の人たちの腕によりをかけた妙演技の前に、楽しい一日をすごした。

該当者は男二九九名女、四六五名(ただし、高浜地区を除く)

最高年令者は

男＝鹿ノ子、宮川留次郎さん(九〇才)

女＝貝　地、幕内きちさん(九四才)

(写真は婦人会による「大漁節」の演技)

成人健康診断書

九月十六日(女)、十八日(男)の両日、保健所において成人健康診断が行われた。これは成人に達した男女青年の希望する者に対し総合的な健康診断と保健相談を行い、衛生教育を施し、一般市民の衛生思想の普及向上も目的とした。

該当者五六三名(男二七六名女二八七名)の内、受診者男二三%、女一九%という低調さであつた。

なお、診断の結果は歯科の治療を必要とする者が最も多く男七八%女九四%、次に寄生虫保持者が男一九%女二五%眼病の男二二%女一七%、血液検査陽性の男七%女四%などであつた。

(写真は歯科診断)

〝あなたの名〟は載っていますか

基本選挙人名簿を調製

基本選挙人名簿は九月十五日を基準として新たに調製されその名簿は本年十二月二十日から明年十二月十九日までの間に行われる各種選挙に使用されます。

この基本選挙人名簿は、住民登録及び皆さんからの申告によつて調製され、誤りのないよう萬全を期してはいますが皆さまにおかれましも「永年住んでいるのだから大丈夫だ」と御考えにならずに、念のため是非一度左の期間に御覧下さい

▼縦覧期間十一月五日から十九日まで十五日間

基本選挙人名簿を縦覧して、脱漏や誤載があると気付かれたら、縦覧期間内に文書で市選挙管理委員会へ異議の申立をすることができます。

あなたの貴重な選挙権を名簿に載らないために行使できないことのないようにしましょう。

どこへ流れる裏街の下水

一言放言。裏街の下水溝の不完全さには驚かされる。どこへ流れるやらヂメヂメして通つただけでも異臭は鼻を突く。とくに汽車通勤者などは、駅への最短距離を飯をかみかみ通うので、雨の降つたときなどの裏道は、行けども行けども泥また泥である。市の財源も知らない三下小僧といわれても頭をかく次第ですが、市の裏道の下水の改善に力を入れていただきたい。

若松町会社員　無名人(52)

市営住宅入居者の選考始る

市内、大谷津(小川県道沿い)に建設中の市営住宅二十戸は県下のトップを切つて完成去る五日から十五日まで入居者の申込を受付けているが、申込者は五倍以上に達する見込である締切後ただちに入居者の選考を行うことになるが、この選考はすべて公営住宅法及び石岡市営住宅管理条例により公平厳正に行われることになつている。入居者の決定は本月二十五日、入居は十一月一日からの予定。

麦のまき時

播時と播種量との関係

大麥　十月三十日……四升

小麥　十月二十日……三升

であるが、この適期より一日遅れ、あるいは、早くなる場合は一日一合、十日以上遅れまたは早くなる場合は一日一五合ー二、〇合程度増減することが標準。

待ち人知ていますか

未来を多く養育に一筋の希望をともして家庭生活の苦悩とたたかつておられます。

〇長な未亡人(児童を扶養しているもの)は、母子福祉法により低利で資金の貸与が受けられます。

母子相談員(市福祉事務所駐在)に一度御相談下さい。

〇児童を上級学校セたいがなどで資金いが▼技能を習

三村・関川村との合併

九月県会で議決

茨城県知事に対し処分方申請中の三村関川村との合併の件は、去月十三日から開かれた定例県会で議決された。

なを、合併の期日は知事が定めることになつているが現在のところはつきりしていないたが最近電話によるちり、ごみ処理すぐ処理して貰えたいという御申越もありますが順を追つて処理しておりますから多少おくれましても御了解下さるよう重ねてお願いします。

きに市議会で議決し、県知事に対し処分方申請中の三村関川村との合併の件は、去月十三日から開かれた定例県会で議決された。

なを、合併の期日は知事が定めることになつているが現在のところはつきりしていない

茨木、東大橋の貯水漕竣工

茨城及び東大橋に百五十石入のコンクリート製防火用貯水漕が完成した。工費はいづれも四萬円。

ちり、ごみ處理の電話依頼について

前号にてお願いしておきました

十月の農事メモ

一日　麥類の適品種の選択
二日　秋ビナの孵化と育雛
三日　緬山羊の種付適期
四日　梨砒酸鉛石灰撒布
五日　甘藷の堀取貯蔵始
六日　直播裁培菜種下種
十一日　菜種甘藍の仮植
十二日　犢牛の去勢
十三日　麥類の種子消毒
ウスブルン一、〇〇〇倍液に三〇ー六〇分浸して後薬乾して播く▼五〇度Cの温湯に三分五五度に五分浸して後直ちに冷水で冷し水切後播種する▼入浴後の風呂湯(四六度ー四七度C)に十時間浸し、水切後播く
十四日　麥類の播種開始
十五日　イモヅルサイロ詰込
十六日　イモヌカ飼料製造
十八日　柿のカキミガ誘殺
二十日　秋そば落花生收穫
廿三日　青刈麥類の播種
廿四日　蚕豆えんどう下種
廿六日　蒟蒻の收穫
水稲脱穀調製

◎お願い

農地改革によつて国に買收された農地、宅地、建物、牧野未懇地等を所有していた人でその対価を受收つていない人は、今度公布された「大蔵省関係法令の整理に関する法律」に該当しますと手続がめんどうになつたり、時効になつたりしますから市農委へ御相談下さい。

うきよ往来

九月分

出生　四四人　死亡　二三人

◎出生の部

町名	父の名	續柄	出生児
宮下	栄一	長男	草刈　誠一
宮下	鈴木祥夫	〃	茂之助
元眞地	平間作之助	〃	二男
幸町	久松とく	〃	栗原　茂
仲町	山田たま	〃	土橋正雄
青木	石川勝三	〃	若松三女
石崎	サヒ	〃	小松崎信子
泉町	櫻村とみ	〃	和夫長女
泉町	金井せき	〃	久保田順子
守横	池田つる	〃	二郎長男
〃	田上すい	〃	小田司郎
〃	小林き	〃	茂二男
富田	村田惣雄	〃	押手和也
貝地	松倉鶴雄	〃	四三郎
大谷津	桜井磯次	〃	前島芳子
荒金	惣野代みね	〃	寛長女
根当	酒井長夫	〃	上曽泰江
石上	愛之助	〃	昭四郎
〃	石上くにゑ	〃	二女
大砂	勝田うた	〃	広瀬純子
〃	岡野仁	〃	昭一郎
中津川	松塚ろく	〃	長男
小井戸	高柳源吾	〃	角田敏光
〃	〃	〃	三郎
〃	〃	〃	二女
〃	〃	〃	木村明子
〃	〃	〃	香丸豊
〃	〃	〃	三郎
〃	〃	〃	二女
〃	〃	〃	高栖礼子
〃	〃	〃	国分貞
〃	〃	〃	長女石塚英充
〃	〃	〃	塚田恵子
〃	〃	〃	唯之助
〃	〃	〃	仲雄
〃	〃	〃	二男小松崎邦夫
〃	〃	〃	三女加藤惠美子
〃	〃	〃	三四女
〃	〃	〃	德進
〃	〃	〃	二男渡辺
〃	〃	〃	康典
〃	〃	〃	二男横田普一
〃	〃	〃	源四郎長男
〃	〃	〃	清太郎大滝邦明
〃	〃	〃	大小路
〃	〃	〃	嚴夫
〃	〃	〃	二男鄭司敏光
〃	〃	〃	茂長女皆藤玲子
〃	〃	〃	金丸雄二女高野叔子
〃	〃	〃	定長男
〃	〃	〃	力
〃	〃	〃	守横
〃	〃	〃	滋
〃	〃	〃	修
〃	〃	〃	豊
〃	〃	〃	貝地
〃	〃	〃	桜井
〃	〃	〃	信
〃	〃	〃	正
〃	〃	〃	萩原由紀夫
〃	〃	〃	富田
〃	〃	〃	二女竹田みつゑ
〃	〃	〃	武夫
〃	〃	〃	三女竹田よし子
〃	〃	〃	柳橋美知子
〃	〃	〃	田島房夫
〃	〃	〃	兵崎貞夫長女小松崎よし江
〃	〃	〃	国雄杉山鈴子
〃	〃	〃	行里川勝男二男鈴木英男
〃	〃	〃	荒金初太郎長男竹之内照男
〃	〃	〃	正上内猛二男山崎輝夫
〃	〃	〃	大砂虎三二女吉田みつ
〃	〃	〃	谷向康正長男新治康弘
〃	〃	〃	鹿ノ子四郎小林利明
〃	〃	〃	染谷正文四女金子しげ子
〃	〃	〃	修二男篠田良治
〃	〃	〃	正一二女長谷川久子
〃	〃	〃	高浜瑞穂長女石田貴美
〃	〃	〃	東田中武志佐藤尚子
〃	〃	〃	輝菊地奚知子
〃	〃	〃	淳長男川島敬保
北根本	忠右衛門二男		嶋田博正

◎死亡の部

町名	死亡者	年令
宮下	鈴木祥夫	一三
元眞地	平間作之助	七四
久松	とく	七五
仲町	たま	六一
山田	勝三	六九
石川	サヒ	六二
青木	石崎	七一
泉町	とみ	七〇
櫻村	金井せき	七〇
泉町	池田つる	五六
金井	田上すい	七二
〃	小林き	四八
〃	村田惣雄	七〇
〃	松倉鶴雄	七二
〃	桜井磯次	六二
〃	惣野代みね	六六
〃	酒井長夫	三二
〃	愛之助	七三
〃	石上くにゑ	三三
〃	勝田うた	七八
〃	岡野仁	〇
〃	松塚ろく	六六
〃	高柳源吾	七五